

第1回 けやき坂小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成23年9月11日（日）

午後7時～9時

場 所：けやき坂公民館集会室

参加人数：16名



1 中川先生（帝塚山大学教授）による基調講演

懇談会を始めるにあたって、帝塚山大学の中川先生にお話をうかがった。



- これまで自治会活動を主に担ってきたのは、専業主婦や自営業者の方々に、サラリーマンはなかなか関わる事がなかった。
- これから数年の間に団塊の世代のサラリーマンが一挙に退職し、地域に戻ってくる。彼らは地域に受け入れられるかどうか不安に感じて、地域と積極的に関わることに迷いをもっている。
- 一方、地域側としては担い手不足がさげられるなか、こういった人材を積極的に受け入れない限り、持続的な地域活動は困難な状況を迎えており、これまでの仕組みを見直して、必要に応じてそれぞれの主体で役割を分担していく必要がある。
- 近年、多くの地方自治体が、地域に一定の予算の執行権限を与える自治協議会を立ち上げ、地域主体のまちづくりを進める方向にあり、川西市もそういう方向を検討しつつある。
- 東日本大震災では、震災初期に自主的に民間避難所を開設した地域もあり、話を聞くと、「我々はこれまで同じ経験・記憶を共有してきた。それがあからとも支えあい頑張れる」とおっしゃっていた。これがまさに地域の力である。
- また、国は厳しい財政状況に陥っており、もう地方を助けられる状況ではない。そういう事情もあいまって、地方分権改革に積極的に取り組もうとしており、この流れは歴史的必然である。
- しかし、急いでやる必要はなく、地域の実情に応じて進めていけば良い。そして、全ての課題に取り組もうとするのではなく、出来る範囲で考えていけば良い。この自らで自らの地域のことを考える、問い直すということが大切なのである。
- 地域に協議会が出来る際には、当然、これまで地域を担ってきた自治会が中心（にかわ役）を担うこととなる。
- その際、（課題別代表性）（性別・世代別代表性）（地域代表性）の原則を大切にしていきたい。
- 「地域で出来ることは地域で」とよく聞くが、これは国の言い方であり、「行政でできないこと、地域でやった方が良いことは地域で」という考えで、本日の作業にも取り組んで欲しい。

2 グループワーク

3 班とも、住宅地内における交通問題や地域コミュニティの問題、行政の未利用地の活用のあり方など、幅広い問題・課題が出された。

一方、解決方法としては、交通マナーの啓蒙や挨拶運動など地域住民が少しずつ取り組むことができる意見も出されたが、行政の未利用地の検討などのように行政が主体的に働きかける必要もあるといった意見も出された。

次回以降は、既に取り組まれている地域活動も活かして解決できる方法がないか、と言った視点もいれながら議論を深めていく。

《A 班》上馬さん、福本さん、近藤さん、美藤さん、菊池さん

【地域の課題】

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業の後継者がいない ・ 不耕作地が増えて地域の自給率が下がる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校や地域の団体、人に貸したりして利用者を増やせば良い。 ・ 貸し農園など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥獣被害（アライグマ、ヌートリア、すずめ、いのししなど） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 規制、監視
<ul style="list-style-type: none"> ・ 昼間のバス運行少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 増便についてバス会社と交渉
<ul style="list-style-type: none"> ・ 近くに買物する場所が少ない ・ 高齢者にとって買物が不便 ・ 自動販売機やコンビニ少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間企業の参入を促す（地域から企業へ）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域内に交番がなく安全面が不安 ・ 若者が深夜に集まり騒がしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交番の設置要望 ・ 自治会が実施しているパトロールを深夜にしてもらえないか
<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家、空き地の問題 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家をグループホームや高齢者の交流の場として地域団体に貸す
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者が多いわりに利用施設がない。（デイサービスなど） 	-
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの遊び場がない。 ・ 公園が近くにない ・ ドッグランが欲しい。 	-
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院がなく、急病の際に不安 	-
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校が地域にない（歩いて 40-50 分かかる） 	-

《B班》井本さん、大向さん、森内さん、杉川さん、上田（恵）さん

【地域の課題】

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校が欲しい ・幼稚園が欲しい 	-
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊具中心の公園が欲しい ・公園にトイレが欲しい 	・公園の改良を
<ul style="list-style-type: none"> ・川西病院への直行便（バス）が欲しい ・介護施設が欲しい 	-
<ul style="list-style-type: none"> ・坂道が多いので年寄りにはきつい ・途中で休む場所があれば 	・要所にベンチなどを設ける
<ul style="list-style-type: none"> ・店が少ないので必要なものが揃わない ・買物難民 	・営業時間を長くすることで一部解決
<ul style="list-style-type: none"> ・阪急バスの本数不足 ・バス停にイス ・中学校の下校にあわせたバスの運行 	・バス会社に要望する
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集場所のカラス被害 	・箱型のゴミ箱の設置など
<ul style="list-style-type: none"> ・街灯が少ない場所があるので暗くて怖い ・空き巣被害 	<ul style="list-style-type: none"> ・門灯をつける運動をする ・防犯パトロールをする
<ul style="list-style-type: none"> ・住民の連帯感、自治会の連携が不足 	・あいさつ運動をする
<ul style="list-style-type: none"> ・引きこもり老人 	・会食の場を多くする
<ul style="list-style-type: none"> ・塾や習い事の場所がない 	・住民ボランティアを募集する

《C班》上田（寿）さん、山田さん、米田さん、友安さん、築瀬さん、平部さん

【地域の課題】

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進んでおり、高齢者向け福祉施設が欲しい ・福祉施設の整備（デイサービスなど） 	・福祉施設の整備（コミュニティから市や開発ディベロッパーへ要望する）
<ul style="list-style-type: none"> ・保育所はできたがちょっと預かってもらえる場所が欲しい ・介護施設に行けない人の家族が出かけたい時にちょっと見てくれる場所が欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・資格を持つ人を集めてできることを考える（自治会単位やNPOとして） ・NPOボランティアのたちあげ
<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事に出る人が減っている ・自治会を脱退、加入しない（班長の仕事が大 	・班長の仕事は随分と楽になっているので、そういうことをきちんと話す

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど
変だから)	
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや高齢者を含めた健康づくり広場が欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ又はけやき坂自治会で改良する公園等を決めて市に要望する
<ul style="list-style-type: none"> ・地域内での移動が不便 ・地域内に坂が多いので歩くのが大変(循環バスがあれば) ・阪急バスの増便、最終バスの増便 ・市立川西病院への交通手段が悪い、便が少ない、直行便がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス料金の時間性(10-15時の間は料金を下げる) ・バスの増便を働きかける ・コミュニティバスの検討
<ul style="list-style-type: none"> ・買物が不便 ・商業施設がない ・軽食喫茶があれば 	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設が増やせないのであれば内容の充実を図って欲しい ・交流会館で軽食が作れたり、食べたりできれば良い
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校への通学が不便 ・自転車通学の禁止 ・中学校がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から中学校へ自転車通学可能を要望する(署名を集めるなど) ・私立中学校の誘致
<ul style="list-style-type: none"> ・障害者とのつながりがないため支援のしようがない 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者に関する実態調査 問題点を考える地域で取り組む
<ul style="list-style-type: none"> ・信号機の設置 ・交番が欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・警察に夜のパトロール回数を増加してもらおう
<ul style="list-style-type: none"> ・青色パトロール運行 ・ボランティアの確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA、地域に声をかけボランティアを募る
<ul style="list-style-type: none"> ・医療施設がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・開業医の設置要望
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の公園に便所の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・市に要望
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども向けの公園を一部、高齢者向けにできないか 	<ul style="list-style-type: none"> ・市に要望

【地域活動シート】 地域活動シートは、地域でほぼ共通事項であるので1枚で整理

<p>子ども健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プール開放(夏休み) ・補導活動、子どもパトロール ・通学路パトロール(1回/月、中学PTA) ・集団登下校見守り(毎日、PTA) ・青少年日帰りキャンプ(子ども会) ・デイキャンプ夏休み(青少年委員会) ・おはなしくらぶ(1回/月) ・将棋大会(子ども会) ・子育てサロン(毎日、文化児童委員) ・しめ縄作り(1回/年、ジョイフル+PTA) ・放課後子ども教室(コミュニティ) 	<p>祭り・伝統文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもろ能(10月1日、コミュニティ) ・夏祭り(8月、コミュニティ) ・納涼祭(8月、自治会) ・文化祭(11月、文化委員) ・どんど祭(1月15日) ・熊野神社祭(4回/年、自治会) 	<p>高齢者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話訪問(民生委員) ・高齢者の集い(福祉委員) ・カラーリング大会 ・スローイング大会 ・なんでも相談(1回/2ヶ月) ・配食サービス(月-金のAM、福祉委員会) ・ふれあい喫茶の開催(1回/週) ・福祉委員会による訪問(1回/月) ・男性料理教室 ・喜寿米寿の祝い
<p>地域の緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さくらさく公園の植樹 ・交流会館のプランタ花植え(美化委員) ・花壇の手入れ(随時) 	<p>地域活動</p>	<p>世代間交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育祭(10月、コミュニティ) ・ラジオ体操(子ども会) ・金時祭 ・ハイキング ・三世代交流キャンプ(1回/年、青少年育成委員会) ・映画鑑賞会(交流会会館事業)
<p>地域の美化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンアップ大作戦 ・草刈(自治会) ・公園清掃(1回/2ヶ月、自治会) ・花壇育成(毎月、公民館使用団体+自治会) 	<p>防犯・防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロール(青少年育成) ・防災訓練(自主防災) ・青パトパトロール(自治会、コミュニティ) ・夏季パトロール(夏休み中) 	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃品回収(子ども会、自治会) ・人権啓蒙活動(人権委員) ・ふれあい委員会 ・農業を満喫する朝市 ・特産品の販売

3 各班の発表概要

A 班

- ・ 農地の問題（担い手をどうするか）が出され、「地域の人ややりたい人に貸すことで荒れないようにする」といった意見が出た。
- ・ また、「空き家が増えつつあるが、高齢者対策と関連させてグループホームとして使うことができないか」といった提案も出た。
- ・ 地域の安全面からは、「交番がない」という意見が出され、「パトロール時間などをずらしてもらおう等の要望を出してはどうか」という意見も出た。



B 班

- ・ この地域は坂道が多く、歩行者には非常にきつい。そのため、「坂道の途中にイスやベンチ等、ちょっと休憩できる施設があれば良い」という意見が出た。
- ・ 買物については、「COOP しかないのもっと施設を誘致できないか」という意見も出た。
- ・ その他に「乳児が遊べるような公園に」「公園へのトイレの整備」「バスの本数が少ない」といった意見も出た。



C 班

- ・ 校区が広いので通学が大変なので、自転車通学の要望が出された。
- ・ また、「自治会の脱退者が多く役員の方々の負担が大きいので、何とかならないものか」といった意見も出た。
- ・ その他に、「障害者の方々ともっと交流をしよう」「交流会館の有効活用」「子どもの一次預かりをしてくれる場所が欲しい」といった意見も出た。



4 おわりに

最後に中川先生よりコメントを頂いた。

- ・ 短時間の間に色々意見が出された。これは話し合うという基本ルールがきちんと出来ている証拠である。
- ・ 発表を聞いたところ「ハード系（施設）」「ソフト系（仕組み）」「人・ヒューマンファクター」と3つのカテゴリーに分けられる。
- ・ これら3つを重ねあわせれば概ね地域課題とその解決方法の主要な要素については網羅されると思う。
- ・ 次回以降も活発な議論を期待したい。